



NEWS RELEASE

2021年4月30日株式会社三菱総合研究所

2021年 1-3 月期 GDP1 次速報予測

株式会社三菱総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:森崎孝)は、内閣府より 5 月 18 日(火) に公表予定の 2021 年 1-3 月期の GDP 速報(1 次 QE)について予測を行いました。

2021 年 1-3 月期の実質 GDP は、季節調整済前期比▲1.4%(年率▲5.3%)と予測します。

2021 年 1-3 月期の実質 GDP は、季節調整済前期比▲1.4%(年率▲5.3%)と 3 四半期ぶりのマイナス成長を予測する。2 回目の緊急事態宣言発令により、外出関連消費が落ち込んだ。

民間最終消費は、同▲3.3%の減少を予測する。2回目の緊急事態宣言の発令や GoTo キャンペーンの全国停止などにより、外出関連消費を中心に減少した。ただし、地域や業種が限定されたことなどから、1回目の緊急事態宣言ほどの大幅な落ち込みは回避されたほか、財消費は堅調に推移したとみる。設備投資は、コロナ危機発生直後に見合わせていた設備投資の再開の動きが続いたとみられ、同+0.5%の増加を予測する。在庫は、内需が落ち込むなか、前期の反動もあり+0.3%ポイントのプラス寄与を見込む。

輸出は、アジア向けを中心とする海外需要の回復継続を背景に、同+1.3%と 3 四半期連続の増加を予測する。輸入は、ワクチンなどの医薬品輸入増加もあり同+1.5%と増加を予測する。

図表 2021年 1-3月期 GDP 速報 予測結果

単位:断りがない限り 季調済前期比 (%)			2020年				2021年
			1-3月期 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月期 実績	1-3月期 予測
実質GDP			▲ 0.6	▲ 8.3	5.3	2.8	▲ 1.4
		季調済前期比年率	(▲2.2)	(▲29.3)	(22.8)	(11.7)	(▲5.3)
	民間最終消費		▲ 0.6	▲ 8.4	5.1	2.2	▲ 3.3
	民間住宅投資		▲ 3.7	0.5	▲ 5.7	0.0	0.0
	民間企業設備投資		1.4	▲ 5.9	▲ 2.4	4.3	0.5
	民間在庫	寄与度	0.1	0.1	▲ 0.2	▲ 0.6	0.3
	政府最終消費		▲ 0.3	0.2	2.9	1.8	0.3
	公的固定資本形成		0.1	2.2	0.9	1.5	▲ 0.2
	財・サービス 輸出		▲ 5.3	▲ 17.2	7.4	11.1	1.3
	財・サービス 輸入		▲ 3.1	1.3	▲ 8.2	4.0	1.5
	内需	寄与度	▲ 0.2	▲ 5.2	2.6	1.8	▲ 1.3
	民需	寄与度	▲ 0.1	▲ 5.4	1.9	1.3	▲ 1.4
	公需	寄与度	0.0	0.2	0.7	0.5	0.0
	外需	寄与度	▲ 0.4	▲ 3.1	2.6	1.1	▲ 0.0
名目GDP			▲ 0.5	▲ 7.9	5.5	2.3	▲ 1.5
		季調済前期比年率	(▲2.0)	(▲28.2)	(23.7)	(9.6)	(▲6.0)
GDP デフレータ 前年		前年同期比	0.9	1.4	1.2	0.3	▲ 0.1
国内需要 デフレータ		前年同期比	0.8	0.0	0.2	▲ 0.6	▲ 0.2

注:表中の実績値は 2020年 10-12月期 2 次 QE。シャドー部分が今回の予測値。 出所:実績は内閣府「国民経済計算」、予測は三菱総合研究所

本件に関するお問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10番3号

【内容に関するお問い合わせ】

政策・経済センター 田中康就 綿谷謙吾

電話:03-6858-2717 メール:macro-ml@mri.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ】

広報部

電話:03-6705-6000 メール:media@mri.co.jp